

整理番号 28-24
 補助事業名 平成28年度 航空機工業の標準化対応に関する調査研究等補助事業
 補助事業者名 一般社団法人 日本航空宇宙工業会 (SJAC)

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

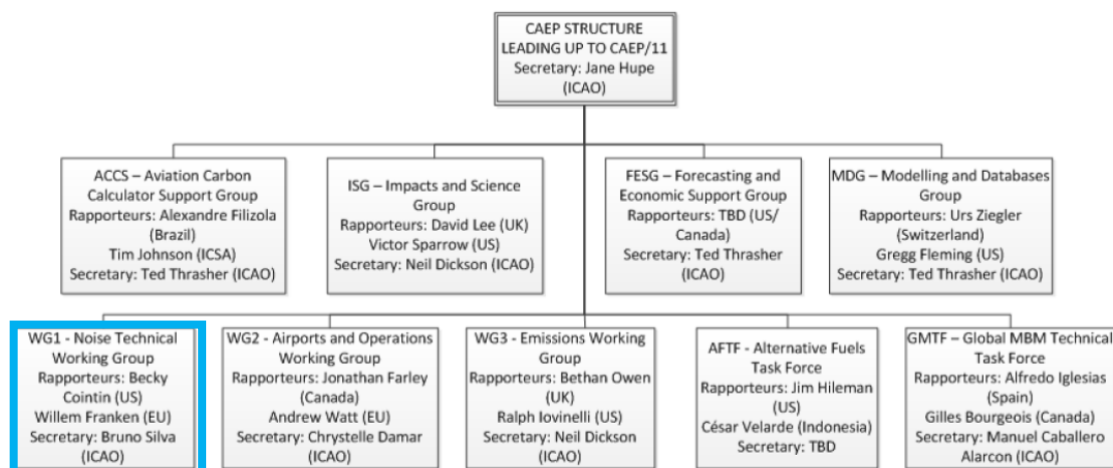
国連機関であるICAO (International Civil Aviation Organization)は、その下にCAEP (航空環境保全委員会)を設立し、航空機騒音、排出物(二酸化炭素、窒素酸化物、PM(煤))等の航空機分野における規制強化の検討及び国際基準の策定を行っている。

上記規制やそれらの活動を通じた航空機燃費の向上に関する国際標準化活動に参画し、我が国航空機産業の技術力の向上及び国際競争力の強化を図り、もって機械工業の振興に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

① 国際会議への参画

- 平成28年9月12日-18日 ICAO CAEP(航空環境保全会議) WG(Working Group)1 ケルン(ドイツ)



ICAO CAEP国際ワーキンググループの構成

- 平成28年10月4日-8日 ICAO総会及びCAEP国際会議 (SG2015フォローアップ) モントリオール(カナダ)



第39回ICAO総会の風景

- ・平成28年12月4日-11日 ICAO CAEP国際会議 (SG2016)
ワシントンDC (米国)



ICAO CAEP国際会議 (SG2016) の風景

② SJAC委員会の開催

- ・平成29年1月13日 SJAC CAEP委員会開催

③ SJAC会報による広報

- ・航空と宇宙 平成28年11月号 「ICAO第39回総会報告」
(URL) <http://www.sjac.or.jp/common/pdf/kaihou/201611/20161106.pdf>
- ・航空と宇宙 平成29年2月号 「CAEP Steering Group Meeting 2016に参加して」
(URL) <http://www.sjac.or.jp/common/pdf/kaihou/201702/20170205.pdf>

2 予想される事業実施効果

二酸化炭素排出基準、エンジンの排出PM規制値、超音速機のソニックブーム規制の検討活

動に継続して参画することにより、幅広い情報の共有と航空産業界への提供ができた。

次期基準の策定期間であるCAEP11サイクル(2016年～2019年)では、これら規制値の検討が進められる。上記航空機排出基準の検討・設定等の活動に参画することにより、日本の航空産業界として世界に引き続き貢献するとともに、技術力の向上、国際競争力の強化を図る。

3 補助事業に係る成果物

該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人 日本航空宇宙工業会(ニホンコウクウチュウコウギョウカイ)

住所： 〒107-0052

東京都港区赤坂1丁目1番14号

代表者： 会長 吉永 泰之(ヨシナガ ヤスユキ)

担当部署： 総務部(ソウムブ)

担当者名： 部長 西出 重人(ニシデ シゲト)

電話番号： 03-3585-0511

F A X : 03-3585-0541

E-mail : shigeto.nishide@sjac.or.jp

URL : <http://www.sjac.or.jp>